

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより72号

(令和元年10月発行)



「レインボージェット」鳥取港入港
(4月12日)

INDEX

- 令和元年度鳥取港振興会総会
- 「超高速船レインボージェット」入港
- 山陰道鳥取西道路全線開通
- 護衛艦「すずつき」一般公開
- 鳥取県海洋練習船「若鳥丸」体験航海
- 鳥取港クリーンアップ作戦
- 鳥取砂丘コナン空港グランドオープン1周年
- クルーズ客船誘致に向けたトップセールス
- 「賀露白いか祭り」、「みなとオアシス夏まつり」

発行:鳥取港振興会

令和元年度鳥取港振興会総会

～新年度事業計画、新役員を承認～

6月3日(月)、鳥取市内のホテルモナーク鳥取において、会員56名(委任状38名)の皆様にご出席いただき、令和元年度鳥取港振興会総会を開催しました。

理事会に続き開催された総会では、深澤会長(鳥取市長)の議事進行のもと、平成30年度事業報告・収支決算、令和元年度事業計画(案)・収支予算(案)、任期満了に伴う役員の改選(案)について審議いただき、議案はいずれも原案どおり承認されました。

また、4月に実施した鳥取隠岐間超高速船チャーター運航事業の報告や、現在策定中の鳥取港長期構想の進捗についての説明がありました。

総会終了後は、情報交換会を開催し、会員相互の親睦を深めていただきました。



【鳥取港振興会役員】

(敬称略)

役職	職名	氏名
会長	鳥取市長	深澤 義彦
副会長	鳥取商工会議所会頭	藤縄 匡伸
副会長	日本通運(株)鳥取支店長	深田 幸孝
副会長	鳥取県県土整備部長	草野 慎一
理事	倉吉商工会議所会頭	倉都 祥行
理事	三洋製紙(株)取締役社長	井川 和永
理事	鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長	景山 一夫
理事	鳥取市議会議長	山田 延孝
理事	三洋テクノソリューションズ 鳥取(株) 代表取締役社長	有中 昭雄
理事	鳥取いなば農業協同組合 代表理事組合長	谷口 節次
監事	日本興運(株)鳥取支店長	長野 達夫
監事	岩美町長	西垣 英彦
専務理事	鳥取県県土整備部空港 港湾課長	小西 大幸
常務理事	鳥取市都市整備部長	綱田 正

～ 令和元年度事業計画概要 ～

1 ポートセールス活動

(1)貨物誘致活動

- 地元企業の鳥取港利用の掘り起こし、関係機関や関係団体と連携・協力して利用拡大を図る。
- 環日本海諸国等との継続的な外国貿易を促進する。

(2)クルーズ客船誘致活動

- 小型クルーズ客船(日本船、外国船)寄港に向け、船社や旅行社等へ誘致活動を行う。
- 観光関係機関等と連携し、乗船客のニーズに沿った観光メニューの造成に努める。
- 他港と連携したクルーズ客船誘致を行う。

2 人的交流促進

- 港の賑わいに取り組む団体と協力し、人的交流を推進する。

3 調査研究

- 港湾の機能、利便性向上と利用促進に向け、他港の取組等の情報を収集する。

4 情報発信

- 鳥取港の利用促進と認知度向上のため、鳥取港の動向について、情報発信を行う。

「超高速船レインボージェット」入港

4月12日(金)、本年2月の「山陰海岸ジオパーク」ユネスコ世界ジオパーク再認定を記念し、昨年1月に再認定された「隠岐ジオパーク」との交流推進及び両ジオパークへの誘客促進のため、鳥取県側・島根県側が連携し、超高速船「レインボージェット」をチャーター運航しました。この運航は、超高速船が隠岐～本土1往復の春期ダイヤで七類港停泊中に実施するもので、平成27年4月から年1回実施しており、今年で5回目となります。今年の運航では、232名(昨年は159名)が乗船され、過去最多の乗船者数となりました。



■鳥取港での歓迎イベント

鳥取港では、関西・但馬や県内から隠岐へ向かうツアー客など165名が乗船。歓迎セレモニーでは、平井 鳥取県知事、深澤 鳥取市長の歓迎挨拶、逢鷲太鼓連による和太鼓演奏や賀露みどり保育園児のダンス披露のあと、岸壁に集まった約100名が緑のハンカチを振り、出港を見送りました。



逢鷲太鼓の演奏による歓迎



知事・市長による歓迎挨拶



緑のハンカチを振ってお見送り

■七類港・西郷港での歓迎イベント

チャーター便が寄港した七類港や西郷港でも、歓迎の横断幕や記念品等の配布、民謡「隠岐しげさ節」等による歓迎イベントが開催されました。また、西郷港到着後の夜には郷土芸能が披露され、乗船されたツアー客の方々は「東郷・今津神楽」や「隠岐太鼓」の演奏を楽しまれました。



鳥取へ向かう韓国からのツアー客らをお見送り
【七類港】



民謡「隠岐しげさ節」による歓迎
【西郷港】



古来より伝わる「東郷・今津神楽」
【隠岐島文化会館】

■チャーター便を利用した交流

「山陰海岸」、「隠岐」、「島根半島・宍道湖中海」のジオパーク関係者約60名(ガイド、事業者、行政関係者等)が隠岐に集まり、第1回目となる「山陰3ジオパーク合同研修会」が開催されました。座学や体験を通じた意見交換により、情報共有が図られ、3ジオパークの交流が深まりました。



合同研修会の座学



合同研修会でのワークショップ



合同研修会でのグループ発表

山陰道 鳥取西道路 全線開通

5月12日(日)、山陰道鳥取西道路(鳥取IC～青谷IC 19.3km)が全線開通しました。

この日は、午後1時から開通記念式典と祝賀行事が開かれ、地元選出の国会議員や知事、市長ほか多くの関係者で開通を祝いました。

鳥取西道路の開通により、国道9号の渋滞緩和、災害時等での代替路線の確保、主要都市間の移動時間の短縮、観光地の周遊性の拡大が期待されています。

鳥取港においても、物資の輸送やクルーズ客船寄港時の観光地プランが広がるため、今後の鳥取港の利活用にも大きく影響するものと考えています。



護衛艦「すずつき」一般公開



7月15日(月)、海上自衛隊佐世保基地所属の護衛艦「すずつき」(5,050トン、乗員約200名)が鳥取港の1号岸壁で一般公開され、親子連れなど多くの人で賑わいました。

「すずつき」は平成26年3月に就役、対艦ミサイル発射装置などを搭載し、周辺海域の防衛や海上交通の安全確保に重要な役割を担っています。

今年4月には、中国海軍創設70周年を記念する国際観艦式にも参加されたそうです。

この日は艦内も公開され、護衛艦の頼もしい威容に興奮しながら、記念撮影したり、隊員に質問したりと思い思いに楽しんでおられました。

鳥取県海洋練習船「若鳥丸」体験航海

7月27日(土)、28日(日)、鳥取港を発着とする鳥取県海洋練習船「若鳥丸」の県民体験航海『山陰海岸ジオパークコース』が行われました。

「若鳥丸」(総トン数516トン、最大搭載人数68名)は、平成15年3月20日に竣工した境港総合技術高等学校の海洋練習船ですが、県民にも広く乗船いただき、体験航海を通して海を理解し、海に親しんで欲しいとの考えから県民参加による体験航海を毎年実施されています。

参加者は、岸壁での乗船式から参加され、鳥取港出港後の船上デッキでは、ガイドから山陰海岸ジオパークの形成に至る歴史などの解説を聞きながら、鳥取砂丘をはじめとする山陰海岸ジオサイトの眺めを楽しまれたほか、船内の操舵室や生徒食堂、生徒部屋なども見学され、約110分の航海で、普段は経験することのできない貴重な体験を堪能されました。



鳥取港クリーンアップ作戦

6月12日(水)、鳥取港周辺において「鳥取港クリーンアップ作戦」が行われました。

これは、鳥取港内を清潔に保ち利用しやすい港湾としていくために、港の利用関係者自らが港湾環境美化活動に取り組むものとして毎年実施しているものです。

今年は42団体、140名の皆さんが千代地区、西浜地区の2地区に分かれて、ゴミの回収を行いました。

約1時間の作業でしたが、430キロものゴミが回収され、港周辺が夏の行楽シーズンを前にとても綺麗になりました。

このような活動を通して、港を気持ちよく利用していただけるよう、環境美化への意識を高めていきましょう。



鳥取砂丘コナン空港グランドオープン1周年

7月27日(土)、28日(日)、鳥取砂丘コナン空港が国内線と国際線のターミナルを一体化したリニューアルオープンから1周年を記念した「サマーフェスティバル」が開催され、ステージイベントや「Bコン(コンテナ)列車による空港クルーズ」、「タッチダウン・テイクオフ見学」、「海の幸&山の幸」ブースなどの催しが行われ、家族連れなど多くの人で賑わいました。

人気漫画「名探偵コナン」にちなんだ内装が人気を呼び、搭乗者を除く空港来訪者が7月29日までのほぼ丸1年で50万536人と50万人を突破し、目標としていた12万人の4倍に達しました。

鳥取砂丘コナン空港と鳥取港は、かっこ空港ロードで直結しており、観光やイベント等において互いに連携を行うことで、それぞれの強みを活かした利用が行われることを期待しており、この日もマリニアピア賀露(わったいな、かっこ館)、賀露西浜海岸で連携イベントが開催されました。

今後も両港が連携し、一つのエリアとして賑わいの拠点を目指していきます。



クルーズ客船誘致に向けたトップセールス

7月25日(木)、鳥取港振興会長(深澤鳥取市長)は、鳥取港へのクルーズ客船誘致のため、「にっぽん丸」を所有する商船三井客船株式会社(代表取締役社長 山口直彦 氏、本社:東京都)を訪問しました。

鳥取港への「にっぽん丸」寄港が平成26年4月以降ないこともあり、市長自ら鳥取港周辺の魅力ある観光資源を紹介されるとともに、意見交換を行いながら、鳥取港への寄港要請を行いました。



「賀露白いか祭り」、「みなとオアシス夏まつり」大盛況

7月15日(月)、今年も鳥取県の夏の味覚である白イカのおいしさを広く知ってもらおうと、賀露みなと公園一帯を主会場に「賀露白いか祭り」が開催されました。

今年は、「日本財団 海と日本PROJECT inとっとり」と「賀露みなと観光協会」が協力して販売した5種類の「白いか令和創作丼」が人気を集め、旬の味覚に舌鼓を打ちました。

さらにこの日は、「みなとオアシス夏まつり」も同時開催され、賀露港岸壁では巡視艇「とりかぜ」や消防車・パトカーの一般公開・合同救助訓練が、かっこ館広場ではかにつり大会やさざえのつかみ取りなどが行われ、家族連れなど多くの人で賑わっていました。



JCG 密輸(薬物・銃器)・密航
水際防止 何かおかしいなと感じたら **118番**
 海上保安庁 緊急電話番号
118番は海上保安庁緊急電話番号です。

JAPAN CUSTOMS 「安全・安心な社会を目指して」
密輸情報 の提供にご協力ください!
密輸ダイヤル(24時間受付)
 シロイ クロイ
0120-461-961
 (携帯からも利用できます)
神戸税関 境税関支署 鳥取監視署
TEL.0857-25-1115

編集後記

4月から事務局長を務めさせていただいております仲谷と申します。至らない点が多々あるかとは思いますがさらなる鳥取港利用が図られるよう取り組んで参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。(仲谷)

今年の4月から次長として勤務しております西垣と申します。港に関わる仕事は初めてのことで、毎日が新しい発見の連続です。鳥取港が賑わいのある港となるように、皆様のお力添えをいただきながら頑張りますので、よろしくお願いいたします。(西垣)

鳥取港振興会事務局

〒680-8570
 鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)
 TEL(0857)22-1836/FAX(0857)22-1848
 E-mail : tottoriport@tea.ocn.ne.jp